

VSCodeのインストール

公式サイトからインストールするだけ。

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/products/visual-studio-code/>

WSLの有効化

Windows上で、開発に便利なLinuxの環境を立てられるという機能。2年ほど前に登場し、かなりいい感じに使えるようになってきているので採用する。

最近公式サイトに載っているコマンド1つで有効化出来るようになった。（スバラシイ！）

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows/wsl/install>

Windows Terminalのインストール

WSLの標準のターミナルはフォントが見づらい上に1個しか開けないため、高機能なWindows Terminal を使う。

こちらもMicrosoft StoreからインストールするだけでOK！（カンタン！）

<https://www.microsoft.com/ja-jp/p/windows-terminal/9n0dx20hk701>

インストールしたら、タブ部分の下向き「く」マークみたいなのをクリックし「settings」を開く。

「Default profile」をよく使う「Ubuntu」に設定しておこう。これでWindows Terminal を立ち上げたときにUbuntuのターミナルが起動するようになる。

Node.jsのインストール

Web関係の開発をするなら絶対に必要になるNode.jsの環境を用意する。

先に以下のコマンドでインストール済みのパッケージを更新しておこう。（最初は何かをインストールする前にやるお作法という理解でOK!）*Do you want to continue?* と聞かれたらYと入力しEnter！

```
sudo apt update
sudo apt upgrade
```

続いてNode.jsのバージョン管理をしてくれるnvmを先にインストールする。Node.jsはバージョンアップの頻度が高いので、複数のバージョンを共存させて切り替えられるnvmを利用するのがオススメ。

```
curl -o- https://raw.githubusercontent.com/nvm-sh/nvm/v0.39.0/install.sh | bash
```

以下のコマンドでバージョンが表示されればインストール成功

```
nvm --version
```

続いてNode.jsのインストール。今の最新版14.18.0がインストールされる。現在の最新版は公式サイトで確認可能。

<https://nodejs.org/ja/>

```
nvm install --lts
```

Node.jsをインストールすると、パッケージマネージャーのnpmが同梱されてくる・以下のコマンドでNode.jsとnpmがインストールされたことを確認しよう。

```
node --version  
npm --version
```

VScode拡張機能のインストール

Remote - WSL

WSLを使う上では必須の拡張機能

<https://marketplace.visualstudio.com/items?itemName=ms-vscode-remote.remote-wsl>

GitHubアカウントの作成

<https://github.com/>

Git のインストールと設定

参考：<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows/wsl/tutorials/wsl-git>

```
sudo apt install git
```

インストールできたら、以下のコマンドでユーザー名とメールアドレスを設定しよう。ユーザー名はGitHubのIDに設定する（別に違ってても問題ない）

ユーザー名の設定

```
git config --global user.name "Your Name"
```

メールアドレスに関しては、普段遣いのものを登録すると意図せず公開されてしまい迷惑メールが送りつけられてしまう可能性もあるため、Githubで発行できるコミット用のメールアドレスを設定すると良い

<https://docs.github.com/ja/account-and-profile/setting-up-and-managing-your-github-user-account/managing-email-preferences/setting-your-commit-email-address>

メールアドレスの設定

```
git config --global user.email "youremail@domain.com"
```

以上で基本的な環境構築は完了です。かなりガッツリとプログラミングができる環境が整いました。

お疲れさまでした！